温泉通信簿・天草、鹿児島の巻

菅田一郎 (RSK-OB)

「なんで同じ所ばかり行くん?」「ええがな!初めての所もあるがナ」 11月25日、連れ合いとの会話を家に残して新幹線「さくら」の乗客となっ た。

性懲りもなく一週間の温泉めぐりが始まる。

九州新幹線熊本駅で降り、レンタカーで初めての天草に入る。

天草の弓ヶ浜温泉(一泊)を経て最南端の牛深港からフェリーで北薩の紫尾温泉(一泊)へ、さらに霧島の丸尾温泉(一泊)から桜島の東、垂水市の海潟温泉(一泊)へ、鹿児島(一泊)に戻ってレンタカーを乗り捨て新幹線で岡山に、月曜日に出て土曜日に帰る旅程である。

温泉は山の中が多いのが当たり前だが、鯉やヤマメには食傷気味だったので海のそばの温泉を探してみた。

今回も悪乗りして5軒の宿の通信簿を独断と偏見でつけてみた。

(川柳はフィクションです)

≪温泉宿編≫

① 弓ヶ浜温泉 湯楽亭

熊本から車で約70分、島原湾側にある老舗の一軒宿。 海から100mぐらいのところだが、宿からは見えない。 昭和52年に地下650mから、さらに平成8年地下1, 000mから上天草で最高温度47℃を掘り当てた。「生 きた温泉と海鮮料理」が売り。赤湯と家族で手彫りの洞 窟風呂は赤茶色で日により色が変化し、コテコテの析出 物が固まって湯の濃さを見せる。

料理は魚中心、近海天然ものを調理する直前に魚を締めるこだわりよう。刺身の量と分厚さに驚き次々に出される魚を爆食、美味しいと言うより苦しい。空になった器の数に自分でも驚く。でも残してはもったいない。朝になるとお腹はすっきり、ご飯をおかわりした。お湯は申し分ないが、掘削なのがちと引っ掛かる。浴室

の風景も肩に力が入りすぎて落ち着かない。1,000mも掘ればお湯は出るが地球が痛い痛いと泣いている。帰りは姿が見えなくなるまで見送ってくれた。 風呂の写真は先客がいたため撮れなかったのでHPをご覧ください。

【データ】

風呂数 6

泉質 赤湯 ナトリュウム、塩化物、炭酸水素塩泉

47.0℃

白湯 ナトリュウム、炭酸水素塩泉

33.5℃、自家源泉掛け流し飲用可

部屋数 16

料金 @14,850

IN/OUT 15:00/10:00

HP http://yurakutei.jp/

【通信簿】

部屋4、料理5、風呂4、サービス4、清潔度4

立地3

総合★★★★

今もって与謝野晶子が客を引く



今夜の宿どんなんかな~



案外老舗じゃが



海の向こうは普賢岳

② 紫尾温泉

くすのき荘

鹿児島の人が「あそこの湯が一番だ」と言うので、一度 は行ってみたいと思っていた。

弓ヶ浜温泉から天草最南端の牛深港経由で4時間弱かかる。(牛深港~蔵之元港三和フェリー30分含む) 天草の大きさに今更ながらビックリした。

出水市ツルの飛来地のそばを通り東南方向へ、静かな山の麓に3~4軒の温泉宿があるだけの温泉地。宿のすぐそばには紫尾神社がある。

お湯は噂に違わず素晴らしく、透き通った単純泉がすべ すべと身体をやさしく包んでくれる。近所の常連日帰り 客も多い。

食事は旬の恵みを生かした創作料理が素敵な食事処でしっくりと収まる。

帰り際女将が「ここの湯を酌んで帰って肌につける人が 多いのよ。いかがですか?」と、旅の途中だったので遠 慮したが、彼女の肌もつるつるであった。

コスパの高い宿である。

【データ】

風呂数 4

泉質 単純硫黄泉

43.0°~50.0°、自家源泉掛け流し飲用可

部屋数 10

料金 @10,500 IN/OUT 15:00/10:00

Wなし

【通信簿】

部屋 4、料理 5、風呂 5、サービス 4、清潔度 5 立地 3

総合★★★★

仲直り湯けむりを背に帯を解く



はるばるきたぜ名湯へ



温泉で渋抜きのあおし柿が名産



紫尾神社しび・れる



透明な湯があふれる内湯

③ 丸尾温泉 旅行人山荘

紫尾温泉から東南へ約90分、途中から霧島山へ坂を登

るがドライブは快適。

大正6年創業、95年の歴史を持つ。常に顧客満足度トップランクのホテルで5万坪の敷地に専用散策林と四つの貸し切り露天風呂がある。

まずフロントで「8年前にお越しいただきました」にびっくり。

- 一休みして予約していた露天風呂赤松の湯に入った。
- 一番人気の湯でなかなか予約が取れないと言う。

今は45分刻みで16:15~17:00だった。

林の中に比較的大きな湯船が二つ繋がって瓢箪形になっており単純硫黄泉のにごり湯が身体を包む。

部屋からの眺めはピカイチ。錦江湾にぽっかりと浮かん だ桜島が噴煙を上げながら夕日とともに夜の帳に消え てゆく。

大きなホテルにも拘わらず応接、食事、部屋、風呂など 満点である。大型ホテル故個人的には評価が分かれる部 分もあるかも。

【データ】

風呂数 7

泉質 単純泉

60.0℃

単純硫黄泉

65.3℃、自家源泉掛け流し飲用不可

部屋数 42

料金 @12,800

IN/OUT 15:00/11:00

HP http://ryokojin.com/

【通信簿】

部屋 5、料理 5、風呂 5、サービス 5、清潔度 5 立地 5

総合★★★★★

喜寿迎え今も呼び名は名女将



二度目の旅行人山荘



大男総身に知恵が回ります



しっぽり赤松の湯



人は紅葉が好き



散っても美しい

④ 海潟温泉 江洋館

西風が吹くこの時期に桜島の噴煙が直撃する東側を訪ねるのはいささかためらいもあった。

丸尾温泉から約80分。霧島山を下って桜島の東、垂水市に海潟温泉がある。途中黒酢で有名な福山町のくろず情報館にあるレストランで昼食。何万個とも思えるかめ壺に黒酢が呼吸している様は壮観だ。

宿は創業70年の老舗だが観光客の利用は少なく、学生 風なカップルと中年男性一人の3組だった。

やはりインターネットでの観光客のレポートがほとんど見当たらないのが頷ける。地元の人の銭湯の感じだ。 家族経営だがシャキシャキした女将さんが一人頑張っているためか少し手が回らない様子。

宿泊者専用の貸し切り家族風呂がすばらしい。内湯と露 天風呂併設、海を隔てた桜島の雄姿が手に取るように見 える。

この日は冷え込み、桜島が初冠雪となり雪で覆われた山 頂が噴煙で見え隠れしていた。昨年より11日早いとか。 夕食はこれまでの宿が余りにも美味だったためかイマ イチに感じた。

宿を出るとき女将さんが「車が大変なことになっていますよ」と、桜島の灰がびっしり、運転席から前が全く見えない。ホースで水洗いしてくれたが、その程度では落ちない。ワイパーを動かしながら次の目的地に向かった。評価点は高くないが何故か印象に残る宿だった。女将さんとの会話が多かったからかもしれない。

【データ】

風呂数 4

泉質 硫黄泉

47.2℃、自家源泉掛け流し飲用可

部屋数 7

料金 @10,000

IN/OUT 15:00/10:00

HP http://www.koyokan.net/h_koyo/

【通信簿】

部屋3、料理3、風呂5、サービス3、清潔度3

立地 4

総合★★★

お互いに目をそらすのは家族風呂



庶民的なのが心配



家族湯の露天風呂最高



桜島の灰がびっしり



噴煙こちらに来ないで!



女将さんありがとう

⑤ 鹿児島市内 南洲館

鹿児島市の繁華街天文館の近くにある創業89年の老舗ホテル。設備は古いのだがそれを超える魅力がある。料亭旅館からが生業ゆえ料理が格別美味で、接客も血が通っている。何か相談してもすぐ答えが返り無理が無ければ応対してくれる。翌朝魚市場の見学を希望していたら、わざわざ案内してくれた。

帰り際タクシーの運転手が「南洲館は料理が美味しいと の口コミで客が増えていますよ」と言っていた。道理で 平日にも拘わらず客が多かった。

朝食もきめ細やかで黒豚と野菜の「朝しゃぶ」が有名、 生卵が嫌いな人は目玉かスクランブルにその場で調理 してくれる。ツインの部屋も広く使い勝手が良かった。 夕食は南日本放送OBのH氏夫妻と久しぶりに旧交を 温めた。

「桜島の灰もいい体験だった」と言えば「俺たちは一年中苦しめられているからね」と・・・失礼しました。

【データ】

旅館は温泉ではない

料金 @5,000(朝食付き)

HP http://www.nanshukan.co.jp/

【通信簿】

部屋 5、料理 4 (朝食のみ)、サービス 5、清潔度 4、立地 5

総合★★★★

これ何処産いちいち闻いて嫌われる



何週間も居たい南洲館

≪観光編≫

① 三角西港

熊本から1時間弱、弓ヶ浜温泉に向かう途中にある。

明治三大築港の一つと言われ、明治17年から3カ年の歳月と県費30余万円をもって、明治政府から派遣されたオランダ人水理工師ムルドルの設計により築港された。開港後は熊本県唯一の貿易港としてヨーロッパ風の街並みとともに繁栄した。岸壁や水路は現在も当時のままの姿を留めている。石積みの埠頭と水路、石橋は国の重要文化財に指定されている。数々の歴史建造物が修復されレストランや土産物店がある。一台の観光バスが来た程度で人は少なかった。

宇城市HP

http://www.city.uki.kumamoto.jp/q/aview/49/532.html

名所かと撮り続ければレストラン





見過ごしそうな重文の水路

銘板で箔がつく



有形文化財旧簡易裁判所

② 曽木の滝

紫尾温泉から東へ1時間弱。九州三大河川の一つ河内川 の上流にある。高さ12m、滝の幅は210mと広く、 「東洋のナイアガラ」と称される。県立自然公園になっており、モミジ見物の客が多くみられた。

園内には曾木発電所の遺構があり退屈はしない。 伊佐市HP

http://www.city.isa.kagoshima.jp/kankou/kankouchi
.html

行列の出来るところはみなスマホ



落差 12mでも滝は滝



旧発電所の水路



水路を出ると紅葉が



モミジ真っ盛り

③ 鹿屋航空基地史料館

海潟温泉から東南へ40分程の鹿屋市にある。

海上自衛隊鹿屋航空基地の敷地内に併設されている防 衛省の施設で入場無料。さすがに金のかかった立派な建 物だ。

まず屋外に海上自衛隊の旧式戦闘機15機が展示され

ており、飛行機に興味のある人にはたまらない展示物で ある。

受付で住所、氏名を書かされ来場者のデータになるよう だ。

館内は旧海軍創設期から現在の海上自衛隊に至る貴重 な資料が展示公開されている。2階には零式艦上戦闘機 も展示してある。歩を進めると重苦しい空気に包まれる ホールに辿り着く。(この部屋だけ撮影禁止)

若き特攻隊員の遺書や遺影が胸を打つ。こんなにも多くの命が・・・908名の隊員が南の海に飛び立っていった。特攻隊は知覧や鹿屋以外にも多くの基地から飛び立っていったことはあまり知られていない。合掌 HP

http://www.mod.go.jp/msdf/kanoya/sryou/msdf-ks/

一票が欲しくて名前大書する



二階堂さんよくやるよ



歴戦の勇士?



Made in japan の名機おおとり



いちいち読んでは居られない



V-107 シーナイト

④ 共同浴場江之島温泉

海潟温泉江洋館のすぐそばにある創業60年のレトロ な共同湯で、温泉マニアには隠れた垂涎の的である。

江洋館予約の時、女将さんに「近くの江之島温泉に行き たいので」と言ったら「うちも温泉ですよ」とあしらわ れた。

鹿屋からの帰り道、時間が少しきつかったが立寄ってみた。場所が非常に分かりにくく海岸沿いの路地を行き小さな看板を見つけた。

この時桜島の噴煙がひどく、目がチカチカ、服に小さな灰が点々と、口にハンカチをあてて250円を払って浴場に飛び込んだ。客はおらず貸し切り状態、昭和のレトロな雰囲気で一つの浴槽が二つに仕切られ、やや熱めの源泉がどばどばと注がれていた。カラスの行水で共同湯を後にして桜島経由で鹿児島市に入りレンタカーを返却した。走行距離 451 kmだった。

ΗP

http://www.geocities.jp/enoshima_onsen/index.htm

朝風呂で男女入れ替え見過ごして





やっと見つけた

昭和レトロ江之島温泉入口

⑤ 鹿児島市中央卸魚市場

宿の車で朝8時ごろ到着、約1時間ほど案内してくれた。 もともと魚の顔を見るのが好きで、実に楽しかった。

大きな市場、セリが行われるスペースと多くの鮮魚商が 並んでいる所に分かれている。

この日はいつもより水揚げが少ないと言っていたがそれでも賑わっていた。

ここから東京などにも出荷されると言う。

ΗP

http://www.city.kagoshima.lg.jp/_1010/shimin/6keizai/6-7itiba/6-7-2a/6-7-2-2/0003173.html

鱼市場目からうろこの大発見



少し寂しい魚市場のセリ



鮮魚商がずらり





鹿児島名物キビナゴ

蒲鉾の材料サメ さめ-ざめと



魚魚魚

⑥ 立寄りすなっぷ ・天草・先津天主堂



隠れキリシタンの象徴





激しい弾圧に耐え

小さな漁港に守られて

・牛深港~蔵之元港フェリー



たった30分で鹿児島県に

・垂水千本イチョウ



個人が30年以上かけて開墾脱帽

≪余談≫

駄文の最後まで目を通していただいた方ありがとうございました。旅は再訪しても新しいことに出くわす楽しさがあります。 海外旅行には目もくれず国内の温泉地ばかりうろうろしてきました。最近は二人とも元気なうちにと、なんだか切羽詰まった感がつよくなってきました。

飽食の限りを尽くし目方見る

(7)



2013/12 Mink-okayamaHP